



株式会社ランシステム



2022年8月12日

各位
会社名 株式会社ランシステム
代表者役職氏名 代表取締役社長 日 高 大 輔
(コード番号:3326)
問い合わせ先 常務取締役 面 高 英 雄
TEL 03 - 6907 - 8111 (代)

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表いたしました2022年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)におきまして、これまで記載しておりました「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社グループは、2022年6月期まで3期に渡り重要な営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しておりました。

このような状況を解消するため当社グループは、2022年6月8日、株式会社AOKIホールディングスと資本業務提携を締結し、第三者割当による新株の発行を行いました。これにより当社はAOKIホールディングスのグループ会社となり、824百万円の増資を受け、債務超過が解消されることとなりました。これを受けて、当社のメイン事業である複合カフェ「スペースクリエイティブ自遊空間」事業とAOKIホールディングスの子会社である株式会社快活フロンティアが運営する店舗とのノウハウの共有や、セルフ化システム等の導入を進めるなど、協業メリットを活かした事業運営に取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症による影響は2023年6月期まで続くものの、ワクチン接種の普及などの対策が進むことでその影響が緩やかに回復していくものと想定し、2023年6月期の業績は、売上高5,300百万円、営業利益80百万円、経常利益50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益50百万円を見込んでおります。

上記に加えて、主要取引金融機関からの支援を継続的に得られており、当面の事業資金が確保されていることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は引き続き存在するものの、重要な不確実性は認められないものと判断して、2022年8月12日に公表した決算短信において「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしましたので、ご報告いたします。

なお、当社は、2022年7月28日開催の取締役会において、2022年9月28日(水)開催予定の第34期定時株主総会における「定款一部変更の件」が承認されることを条件として、決算期を6月30日から3月31日に変更する決議をしております。このため経過期間となる2023年6月期は、2022年7月1日から2023年3月31日の9か月決算に変更となる場合があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに適時適切な開示を行います。

株主の皆様、ステークホルダーの皆様には、ご心配をおかけしておりますが、今後も一層の企業価値向上に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上